

中1国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 73.1%

ねらい：漢字の読みと書きについて問う。

分析と対策：「退く」については、送りながらも正確に答えられるかを確認しておきましょう。「拝」の右側横線は四本あるので間違えないようにしましょう。漢字は一つひとつしっかりと確認して正しく覚えることが大切です。

2 熟語、文節相互の関係 70.0%

ねらい：熟語の組み立て、文節相互の関係について理解を問う。

分析と対策：熟語の組み立てでは、漢字自体の知識も重要です。漢字の知識を正確に増やしていきましょう。文節相互の関係では、文の内容もよく読んで、どの関係になっているのかを考えましょう。連文節がどういう文の成分になっているのかも考えてみましょう。

3 文学的文章読解 73.4%

ねらい：「わたし」の心情の理解と、場面変化についての読解力を問う。

分析と対策：本文に描かれた、それぞれの場面での「わたし」の状況と心情に着目します。(1)は脱文を本文にもどす問題です。脱文の内容から、真奈がマンガを読む場面に戻すことを読み取ります。(2)は「わたし」が友だちとの買い物で何を気にかけているのかをつかみます。(3)は言動や心情の理由を答える問題、(5)は具体物が象徴していることを読み取る問題です。(6)は時制に注意して「わたし」の「今」を読み取ります。(7)は「わたし」が笑顔をつくった理由について、友だちとの関係を手

がかりに読み取る問題です。(8)は本文中の「わたし」の心情について読み取る問題です。

4 説明的文章読解 53.9%

ねらい：文章が何について述べられているのかをつかみ、筆者の伝えたいことを読み取れているかを問う。

分析と対策：「本」についてインテリアとして「存在感のある書籍」だった時代と、効率化によって「情報という抽象化された存在」になった時代の読書についてふれながら、文章と映像との表現の違いについて展開しています。最終段落で「優れた文章」についての筆者の主張が述べられています。(1)は現代の読書が効率を優先したものであると捉えている筆者の考えを読み取ります。(2)は「料理を栄養剤と等価と見なす現象」とはどういうことかを読み取る問題です。(3)は「人の心に訴えかける」文章とはどういうものかを整理しながら読み取る問題です。(4)は筆者が考える、書き手が「粗っぽくスケッチする」理由を読み取る問題です。(5)は空欄の前後の内容をふまえて適切なものを選ぶ問題です。(6)は文章の内容から合っていないものを答えます。文章内容と選択肢とを正確に見比べましょう。

全体の平均点は 67.0 点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。